

## 既存分譲マンションにICTサービスを初めて実証導入

株式会社長谷工コーポレーション

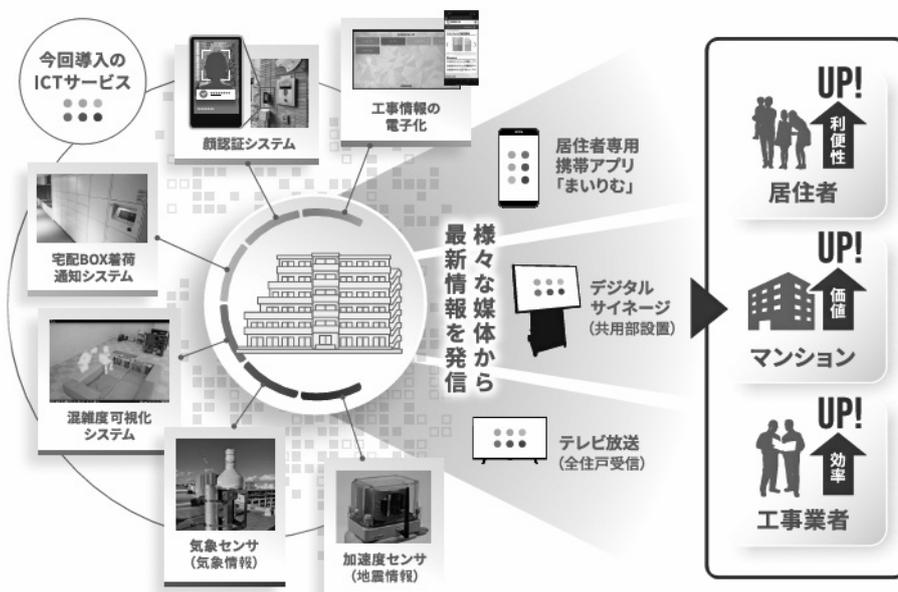
株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役社長：池上 一夫、以下「当社」）は、株式会社長谷工アネシス（本社：東京都港区、代表取締役社長：植岡 祥之）・株式会社長谷工リフォーム（本社：東京都港区、代表取締役社長：河合 英樹）およびサウスオールシティ団地管理組合（理事長：猿渡 智治）と共同で、ICTサービス導入ニーズや運用課題の検証を目的に、既存分譲マンション「サウスオールシティ」（大阪府堺市）でのICTサービスを実証導入しています。

長谷工グループでは、暮らしを最適化する概念である「LIM（Living Information Modeling）」に基づき、これまで賃貸マンションを対象にICTサービスを導入してきましたが、既存分譲マンションへの導入は初めてとなります。

「サウスオールシティ」は、3棟の住宅棟と1棟の共用施設棟から構成される、総戸数791戸の南大阪最大級のマンションです。2022年11月より開始された大規模修繕工事よりDX化に取り組み始め、各種工事情報の電子化を皮切りに、顔認証システムや、混雑度可視化システム、宅配ボックス着荷通知システムなどICTサービスを導入し始め、各システムから取得した情報を居住者専用アプリやデジタルサイネージ等に統合・表示しています。これにより居住者は最新の工事情報や施設の利用状況などの最新情報を好みのタイミングで確認でき、利便性の向上につながっています。

本実証の成果を踏まえ、今後も増加していく当社設計・施工の既存マンションなどにおける利便性と価値向上に貢献するため、ICTサービスの提案による“暮らしの最適化”に向けた取り組みを推進してまいります。

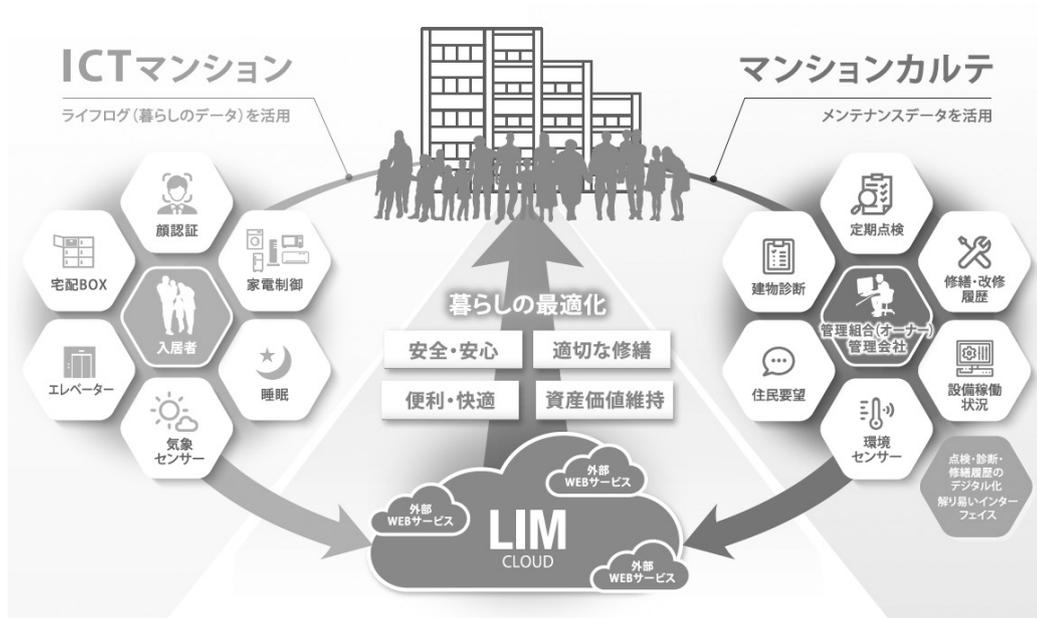
### ■本実証のスキーム図



## ■「LIM (Living Information Modeling)」について

長谷工では、各種設備やセンサー等によって得られた住まう方のライフログや、建物・設備のメンテナン

スデータなどを活用し、暮らしを最適化する概念を「LIM (Living Information Modeling)」と呼んでいます。長谷工グループでは、「LIM」を通じてマンションの設計・施工における生産性向上や入居者の生活の質向上を目指して取り組みを進めています。



## ■「サウスオールシティ」物件概要

物件名称	サウスオールシティ (SOUTH ALL CITY)
所在地	堺市西区鳳南町3丁199-1の一部
交通	JR阪和線「鳳」駅徒歩8分
敷地面積	33,194.73㎡
構造・戸数	総戸数791戸 フロントウイング地上15階建231戸 ライトウイング地上15階建237戸 レフトウイング地上19階建323戸
竣工	ライトウイング／2009年3月 レフトウイング／2009年3月 フロントウイング／2010年3月
設計・施工	株式会社長谷工コーポレーション
管理会社	株式会社長谷工コミュニティ
修繕工事	株式会社長谷工リフォーム

## ■本件についてのお問い合わせ先

株式会社 長谷工コーポレーション  
広報部：03-3456-3900 (代表)

